

令和元年度地方創生推進交付金事業(広域連携事業)

| 交付対象事業の名称(担当課) | |
|---|-----|
| 「食」と「連携」による東九州バスク化構想推進事業～海と大地を一皿に～(企画課ほか) | |
| 連携先 | 佐伯市 |

事業概要

【事業の概要】

本地域を集客力のある「食」のエリアとするために、食関連産業の経営基盤の強化や人材育成等の取組の展開を図るとともに、料理人と生産者の連携による農林水産物の産地化を進めることで、農林水産業の成長産業化を促す取組である。さらには、高速道路の整備により連携が深まる佐伯市とともに、域外への「食」の魅力発信を進め、観光の産業化や新たな人の流れを生み出す取組である。

【実施内容】

＜構想実現に向けた5つの柱に基づく施策＞

①人材育成

- ・アドバイザーによる料理人の連携強化やネットワークづくり、アドバイザーによる各種助言や企画立案等の提供
- ・地域内から料理人を輩出するための仕組みづくり
- ・農山漁村地域の人材を含めたリーダーやキープレイヤーとなる人材育成

②「地産地活」基盤強化

- ・協議会や個別部会(料理人部会・生産者部会など)の推進体制の整備、生産者と料理人との連携等による「地産地活」の推進
- ・地元料理人や食材を評価・表彰するための料理コンテスト開催や先進地視察等
- ・地域特性を踏まえた官民協働による食資源の高付加価値化や6次産業化の推進
- ・本構想の基本姿勢である「地産地活」を前提とした農林水産資源の出荷体制の効率化や供給体制の整備
- ・伝統的な郷土料理や食文化の継承

③機運醸成

- ・外部からの評価機会の創出や地域の方々との「食のまち」としての機運を盛り上げていくためのイベント等の開催

④人の流れ創出

- ・東九州自動車道無料通行区間という強みを軸に北部九州をターゲットとした食による観光振興、食に関する拠点施設の賑わいづくり
- ・周辺地域の地理的な関係を踏まえた広域周遊観光の拡大

⑤プロモーション

- ・地域の「食」や「食文化」の魅力発信等、「食」のエリアとしてのイメージ定着や都市ブランド力の向上を図るための市内外に向けた各種プロモーション

| | | | |
|--------|-------------|--------------|-------------|
| 交付金対象額 | 70,112,873円 | 交付金額(左記の1/2) | 35,056,436円 |
|--------|-------------|--------------|-------------|

本事業における重要業績評価指標(KPI)

| 重要業績評価指標(KPI) | R1年度目標値 | R1年度実績値 | R3年度目標値 |
|---|----------------------------------|-------------|-------------|
| 東九州伊勢えび海道の経済効果額 【単位:千円】 | 132,100千円 (H28:123,315千円) | 90,435千円 | 140,600千円 |
| 主要観光施設(両市の6つの道の駅、蒲江インターパーク、北浦臨海パーク、食の拠点施設(H29年度整備 延岡水郷鮎やなほか)の売上額【単位:千円】 | 2,348,000千円 (H28:2,072,932千円) | 2,196,341千円 | 2,784,000千円 |
| 主要観光施設(両市の6つの道の駅、蒲江インターパーク、北浦臨海パーク、食の拠点施設(H29年度整備 延岡水郷鮎やなほか)の利用客数【単位:人】 | 1,971,000人 (H28:1,739,234人) | 1,677,994人 | 2,337,000人 |

交付対象事業の名称(担当課)

地域経済の活力とソーシャルキャピタルの同時実現による「自立・持続可能なまちづくり」プロジェクト(商業・駅まち振興課)

事業概要

【事業の概要】

1. 中心市街地エリアマネジメント事業

エリアマネジメント委員会において、地域住民、商店街、市民活動団体、建築士会、地元大学などの関係者の合意形成を図りながら、「商業の再生」、「市民活動の展開」、「まちなか居住の推進」、「街並み景観の整備」などに関する具体的な施策・事業を実施することで、居住、医療・福祉・商業等の生活サービス機能整備と併せ、ソーシャルキャピタル豊かな中心市街地を形成する。このエリアづくりを実現することで、市域全体における居住誘導区域におけるまちづくりのモデルケースとする。

(1)商業の再生

- ・商店街形成計画(グランドデザイン)に基づく、エリア内の空き店舗への新規出店の誘導
- ・地域ポイント制度の導入に向けた今後の事業展開の整理
- ・個店の磨き上げに対する支援等

(2)市民活動の展開

- ・エリア内で日常的に市民活動が行える拠点として「ノマドハウス」の運営及びそこで行われるイベント支援
- ・既存のイベント及びその他市民団体等が新たに企画する賑わい創出イベントの支援等

(3)まちなか居住の推進

- ・居住環境の向上を図るために、駅まちエリアの居住者にアンケート調査の実施

(4)街並み景観の整備

- ・駅まちエリアにおける植栽の整備やイルミネーションの設置
- ・まちなかのサイン整備の一環として統一店頭看板の製作・設置

2. 創業支援事業計画推進事業・中小企業等成長戦略事業

サービス産業を中心とする中小企業者の生産性の向上、新陳代謝を実現するため、課題に応じた取組を実施する。

(1)創業支援

産業競争力強化法の規定による認定を受けた「延岡市創業支援事業計画」に基づき、創業時に必要な経費の一部補助や、インキュベーションルームの貸出などにより、創業を支援する。

(2)事業承継支援

後継者不在を理由とする中小企業者の廃業が増加しているため、中小企業者の事業承継に向けた取組を支援する。このなかで、市外へ転出している後継者が事業を承継する際のインセンティブ支援を併せて実施する。

(3)ソーシャルビジネス支援

中山間地域の課題、子育て支援等、人口減少下における課題をビジネスによって解決を図るソーシャルビジネスに取り組む中小企業者を支援する。

交付金対象額

25,160千円

交付金額(左記の1/2)

12,580千円

本事業における重要業績評価指標(KPI)

| 重要業績評価指標(KPI) | R1年度目標値 | R1年度実績値 | R3年度目標値 |
|------------------------------|---------------------------|--------------------|---------|
| 駅まちエリア居住人口(住基台帳人口) 【単位:人】 | 1,568人 (H30年1月:1,631人) | 1658人 (R2年1月) | 1,608人 |
| 駅まちエリア通行量(平日) 【単位:人】 | 3,400人 (H29:2,392人) | 2650人/日 (R1年8月) | 3,500人 |
| 駅まちエリアへの新規出店数 【単位:件】 | 5件 | 10件 | 40件 |